



教材名 ダイラタンシー	備考
教材の写真 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>	
対象 (学習グループ例)	社会・理科 (全班可能)
目的 ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なものを使った一般的な科学遊びに触れる。 ・軽度班では、ダイラタンシーという性質があることと、この性質が防弾チョッキなどに使われていることを知る。 ・中・重度班では、感覚遊びを楽しむ。
使用方法 使用上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイラタンシーとは、外部からの刺激によって液体の状態にも固体の状態にもなる性質のことである。 ・たらいに片栗粉：水を1：1、13の割合で混ぜる（微調整は必要）。 ・できたものに衝撃を与え続けたら固体のような状態になり、衝撃を与えなくなると液体のような状態になる。 ・原理は、難しいので「水には片栗粉の粒が入っており、外から与えられる刺激によって状態が変わる」ということを図示する程度にする。 ・かなり汚れるので屋外で行うことを推奨する。 ・衛生的に良くないので、口に入れないように配慮をする。 ・再利用可能である。
備考 (材料等)	【材料】 大きめのたらい 片栗粉 水